

(高知県実践的防災教育推進事業：災害安全) 実施方針 (県立学校用)

1. 実施方針

拠点校は、南海トラフ地震等の自然災害に備え、地域や学校の抱える防災上の課題に対して、「高知県安全教育プログラム」に基づく、防災教育・防災管理の効果的な実践や、地域や関係機関等と連携した防災に関する取組を行い、県内における実践の普及・啓発を図る。

2. 拠点校における具体的な実施内容 ※児童生徒の発達段階や状況に応じて

		実施期間	提出物		
<b>(1) 防災教育・防災管理の効果的な実践(必須)</b>					
<b>実施必須</b>	①研究体制の整備	・ 学校安全の中核となる教員(学校安全担当教員)の位置付けと役割の明確化及び実践	通年	/	
		・ 事業を円滑に実施するための実践委員会の設置(地域や関係機関及びモデル地域の学校の中核教員等で構成)	年度当初		
	②目標設定と指導計画の作成	・ 児童生徒等に育成する安全に関する資質・能力を検討し、目標を設定	年度当初	/	
		・ 「安全教育全体計画」「学校安全計画」に基づく計画的な実施	通年		5月末
	③具体的な実践	・ 組織的取組による防災管理の徹底	通年	/	
		・ 「危機管理マニュアル(学校防災マニュアル)」の保護者・地域・関係機関等への周知、訓練等を踏まえた改善等による防災管理の徹底	通年		5月末
		・ 「高知県安全教育プログラム」に基づく実践	通年		/
		・ 様々な場面や状況を設定した多様な避難訓練の実施(訓練一覧表)	通年		
		・ 副読本やハンドブック等を活用した効果的な指導	通年		/
		・ 防災マップづくりを通じた、探求的な学習の実施	実施設定期間		
		・ 教職員の資質向上に係る研修の機会や児童生徒の主体的な活動発表等による情報発信	実施設定期間		/
		※ 取組にあたり、外部有識者による指導助言など専門的知見の活用や先進校等視察も可能(県外への視察研修を実施した場合は、研修報告書を提出)	必要に応じて		
	④取組の検証	・ 目標の達成状況を測る成果指標の設定	事業計画書	/	
		・ 児童生徒及び保護者に対する、事前・事後アンケート等による意識の変容の把握・分析	通年		/
		・ 多様な方法による評価・分析(面接法や観察法、ポートフォリオ、作文、レポート、作品、話し合い等)	通年		
	⑤普及・啓発	・ 研究発表会の開催(公開授業、研究協議、実践発表、児童生徒発表等)	実施設定期間	開催案内等	
		・ 県主催の推進委員会における、事業計画や進捗状況、取組成果等の報告・発表	実施設定期間	資料一式	
		・ 県主催の研修会等での実践報告書での発表	実施設定期間	実践報告書	
・ H P や広報誌等を活用した実践事例の発信		通年	完了報告書の提出の際		

		実施期間	提出物
<b>(2) 地域や関係機関等との連携推進</b>			
<b>実施必須</b>	・ 保護者、地域、関係機関、近隣校(園)等と連携した防災活動	通年	/
	・ 家族防災会議の啓発、合同学習会や合同避難訓練を含む防災参観日等、家庭への啓発活動	通年	

3. 予算額 別に通知する